

令和2年度 食品ロス実態調査報告書

1 家庭から発生する食品ロス発生量 7,739トﾝ

(直接廃棄4,143トﾝ、食べ残し3,596トﾝ)

1日当たり	一人当たり	一人1日当たり
21.2トﾝ	25.43kg	69.7g

2 家庭ごみに占める食品ロスの割合

令和2年度の家庭ごみ(57,289トﾝ)のうち、13.5%が食品ロスである。

※家庭ごみのうち食品廃棄物(生ごみ)の割合は、39.85%である。

3 食品ロス実態調査の結果概要

本市の食品廃棄物(生ごみ)のうち、「食品ロス」である直接廃棄および食べ残しは、33.9%となっている。(5月調査32.1%、8月調査35.8%、11月調査26.8%、2月40.7%)

4 手付かず食品の状況

(1) 手付かず食品をカウントしてみると、年4回の調査で648点カウントされています。(5月100点、8月215点、11月155点、2月178点)

(2) 調査では、10分類(やさい、お菓子類、果物類、麺類、豆類、調味料、パン類、肉類、魚類、その他)で分類しています。

多い順では、「やさい」(186件・28.7%)、「お菓子類」(80件・12.4%)、「調味料」(62件・9.6%)となっています。(その他、118件・18.2%)



R2. 8月調査全体写真



R2. 11月調査全体写真

参照 令和2年度家庭ごみ組成調査報告書(秋田市環境部、令和3年3月)
秋田市食品ロス実態調査報告書(R2. 7. 22版、R2. 9. 28版、R3. 1. 13版、R3. 3. 22版)